

# Chaowei Power (951 HK)

中国 / 自動車 / 企業レポート

## 環境に優しい電動自転車用バッテリーメーカー

2014年1月13日

- 封入式バッテリー形成技術分野におけるトップ企業
- 新工場の環境に優しい排出処理設備
- 今後更に生産能力を増強する
- 現在進行中の業界統合の恩恵を享受する



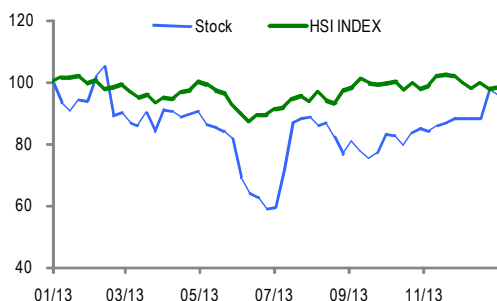
### 予想の修正 (%)

12月31日決算	13年度 予想	14年度 予想	15年度 予想
売上高の変更	-	2.4	2.4
純利益の変更	-	3.3	3.1
EPSの変更	-	3.3	3.1

### 主な銘柄データ

52週間の高値/安値	4.45 / 2.38HKドル
30日間の1日当りの平均出来高	1.73 Mn
発行済み株式数	1,005.29 Mn
時価総額	4,031.21 Mn
主要株主	Zhou Mingming(41.48%)

### 株価パフォーマンス



### 主要財務データ

12月31日決算	2012年度	2013年度 予想	2014年度 予想	2015年度 予想
売上高(100万人民元)	9,559	11,695	13,662	15,561
伸び率 (%)	93.8	22.3	16.8	13.9
純利益(100万人民元)	496	425	585	697
伸び率 (%)	8.9	(14.3)	37.7	19.2
EPS(人民元)	0.49	0.42	0.58	0.69
伸び率 (%)	8.9	(14.3)	37.7	19.2
PER(x)	6.5	7.6	5.6	4.7
PBR(x)	1.4	1.2	1.1	0.9
DPS(人民元)	0.14	0.13	0.17	0.21
イールド(%)	4.2	3.9	5.4	6.4

出典: 会社データ、京華山一

### 最新情報

**封入式バッテリー形成技術分野におけるトップ企業** Chaowei Power (951 HK)は、電動自転車(EB)用バッテリー市場の封入式形成技術分野におけるトップ企業である。同社は、2006年から同技術を用いた大量生産に関する研究・開発を続け、初期段階の数々の失敗を経て大量生産に同技術を適用することに成功した。一方、同業他社はまだ試験生産段階を抜け出せていない。Chaoweiは技術的な優位性を備えていることから、同社のバッテリー製品の約80%は先進技術を用いて製造されている。同社は、2012年にEB用封入式バッテリー市場全体の約80%のシェアを占めた。

**新工場の環境に優しい排出処理設備** 当社は、長興県 Langshan にある Chaowei の新工場を訪問した。同工場は2013年に大量生産を開始した。同工場の特徴の1つは、海外より導入した、環境に優しい排出処理設備を備えていることであり、この設備により排ガスがきれいな水、鉛、液体酸に変わる。(表示4ならびに5)。同社は、今後この排出処理技術を新設する工場に適用する予定である。

**今後更に生産能力を増強する** 同社は、製品の大部分を自社で生産している。同社は、14年度/15年度も生産能力の増強を継続する予定である。EB用バッテリー市場の持続的な成長、Chaoweiの優れたブランド力、同社の技術優位性を考慮した上で、当社は同社が今後2年間に生産能力を毎年約20%増強すると予想する。

**現在進行中の業界統合の恩恵を享受する** 業界規制により、排出基準を満たせないバッテリーメーカーは2014年1月以降生産を永久的に停止しなければならない。そのため、Chaoweiや他の主要なプレーヤーは現在進行中の業界統合過程において市場シェアを拡大するだろう。

### 当社の見方

**競争激化が原因でバリュエーションは割安となっている** 同社は、2014年1月1日に卸売価格を約5%の値上げを実施しており、価格の目先の底堅さを示唆している。当社は、14年度/15年度の売上及び純利益予想をそれぞれ2.4%/2.4%、3.3%/3.1%引き上げる。当社は、価格に対する下げ圧力の減少ならびに小規模プレーヤーの退出を理由に14年度に利益率が回復するという見方を変えていない。

免責条項: 本資料は、情報の提供のみを目的としたものであり、有価証券の売買の推奨を意図したものではありません。コアパシフィック山一インターナショナル(香港)は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。本資料は、信頼に足ると考えられる情報源を基にしておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料内で示す内容は予告無く変わる場合があります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コアパシフィック山一インターナショナル(香港)またはコアパシフィック・グループの企業、同グループに関係する個人は、本資料の使用または本資料への信頼に起因するいかなる法的責任も負いません。当資料の一切の権利はコアパシフィック山一インターナショナル(香港)に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則(平 14.1.25)」に基づく告知事項>  
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。

